2025 年度環境保全研修会(第1回)開催について



【研修のねらい】

この研修会は、公害防止管理者、ISO 事務局員などの環境実務担当皆様を対象に、環境保全の取組を円滑に進めるため、「脱炭素(カーボンニュートラル)」をテーマに、県内市及び事業所における取組事例について、情報提供の一環として実施いたします。環境保全業務に携わる担当者の皆様方の情報収集の機会として是非、ご活用いただきたいと考えています。

HP 新着情報及び行事案内から→

社内での情報共有に是非 お役立てください!!

【開催日】 2025年 12月8日(月) 13時30分~16時30分

【会 場】 波止場会館 5階 多目的ホール (横浜市中区海岸通 1-1)

【受講方法】 受講方法は、次の2つとなります。オンラインでの実施いたしません。

①当日会場での受講

②当日の講義内容を Youtube で視聴する方法(動画配信による受講)

• Youtube で講義動画を提供いたします。都合のよい時間と場所で繰り返し視聴することが可能です。また、同じ事業所内で共有することも可能です。なお、Youtube 動画が視聴できない場合は、事務局までご相談ください。

【受講料】 会員:3,000円 非会員:4,500円

受講方法②については、資料の送料として 500 円を追加請求させていただきます。

【会場定員】 40名(定員になりしだい締め切ります。)

【対 象 者】 公害防止管理者、ISO事務局担当者など環境実務担当者等

【研修内容】

カリキュラム	担当講師
<u>13:30~13:35</u> (5分) ① ガイダンス	(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局
13:35~14:25 (50分) ② 川崎市における脱炭素に向けた取組事 例について	川崎市環境局脱炭素戦略推進室 脱炭素化推進担当課長 高橋 菜摘 氏

<講演要旨>

本市は京浜工業地帯を抱え、製造品出荷額が政令市で1位であるなど、京浜工業地帯の中核として日本経済を牽引している中、本市が脱炭素社会の実現を目指すことの役割と重要性は非常に大きいものとなります。各企業が脱炭素経営を促進するために、必要な取組とは、また、基礎自治体としてそうした取組を後押しする施策や事業についてご紹介します。

14:35~15:25(50分)	株式会社JEPLAN
③ みんな参加型の循環型社会	会長 岩元 美智彦 氏

<講演要旨>

「あらゆるものを循環させる」をミッションに掲げて、資源循環に係る事業にこれまで取り組んできました。沿革や現在に至る取り組み、社会動向などを踏まえながら、本講演ではみんなが楽しんで参加できる循環型社会についてお話させていただきます。

15:35~16:25(50分)

④ カーボンニュートラルへの挑戦

-貴金属触媒~水素発電について-

田中貴金属工業株式会社 製造統括部 FC 触媒開発センター センター長 理事 松谷 耕一 氏

く講演要旨>

水素を燃料とした発電方法に燃料電池があります。貴金属は燃料電池を効率よく稼働するために重要な材料です。貴金属触媒、水素燃料電池を用いた田中貴金属のカーボンニュートラルチャレンジについてご説明します。

16:25~16:30

⑤ 事務局からのご案内

(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局

【申込方法】

- ・ 当協議会ホームページからお申込みください。(ホームページトップ画面 ⇒申込み・お問合せ ⇒申込みフォーム の順です。)
- フォームの「ご意見等欄」に必ず受講方法を明記ください。
- フォーム送信できない場合は、下記メール宛にフォーム同様の内容を ご連絡ください。
- 申込みの後、事務案内等をご連絡します。入金後の受講料返金には対 応いたしませんのでご承知おきください。

*オンライン(ZOOM)については、通信トラブルが頻発するため正常な受講ができないと判断いたしました。オンライン受講を活用されていた皆様には「動画視聴」での受講をおススメいたします。

【申込締切】

11月28日(金)但し、会場受講については定員になりしだい締め切ります。

【会場案内】

波止場会館 5階 多目的ホール (横浜市中区海岸通 1-1)



○ みなとみらい線 日本大通り駅から徒歩5分(徒歩約250m) なお、「日本大通り」駅改札を出て右側に周辺案内図があります。

○ JR線関内駅南口から徒歩15分(徒歩900m)



<お問合せ/申込先> 公益社団法人神奈川県環境保全協議会 TEL (045)210-8727

E-mail: shinkankyou@eagle.ocn.ne.jp